

垣根を越える

breaking down barriers

音楽とトークから、
ゆる〜く多様性ってなにか考えてみませんか。

”多様性”がうたわれる現代。
一方で、日本でも世界でも、いろいろな対立と争いが起こっています。
わたしたちは”多様性”とどう向き合えばいいのでしょうか。

“多様性”といえば、新宿。
まるで、社会の問題や可能性の縮図のようなまち。

わたしたちはそんな新宿で活動する、ちょっと変わった市民ファンドです。
今回のゲストは、宗教やジェンダーの壁を越える活動をしているおふたり。
会場は教会をお借りしますが、宗教企画ではありません。
軽いお酒と音楽も楽しめます。

キリスト教徒、セクシャルマイノリティ、NPOの“当事者”じゃないけれど、
いろいろな垣根を越える”多様性”には興味がある。
そんなあなたにこそ来てほしい、金曜の夜のイベントです。

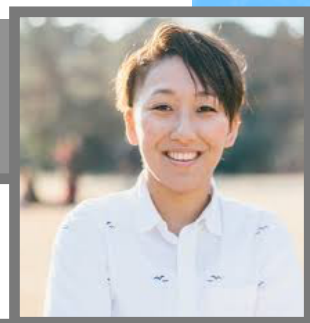
■ Guest Speakers



関野 和寛さん
Kazuhiro Sekino
ルーテル東京教会牧師/
牧師 ROCKS



室井舞花さん
Maika Muroi
“恋の相手は女の子”著者



セクシャル
マイノリティ?

えぬぴーおー?
社会貢献?

キリスト教?

多様性?

2016.08.26(Fri) 7- 9PM (doors open @6:30PM)

at 日本福音ルーテル東京教会

定員40名 参加費:1000円(ドリンク代込み)

お申し込みはこちら↓

TEL:03-5941-7948 (平日10:00~17:00)/Email:info@machi-pot.org

※ウェブサイトもCHECK!

まちぽっと 検索

■about guests...



関野 和寛さん

ルーテル東京教会牧師、牧師11年目。
世界中の教会をめぐり見聞を広め、
現在は香港のルーテル神学校で
教会牧会ドクターコースに通っている。
また牧師4人によるロックバンド
「牧師ROCKS」のリーダーでもある。

室井舞花さん

「ピースボート地球一周の船旅」に参加した際に
レズビアンの方と出会ったことをきっかけに
同性愛当事者としてカミングアウトを始める。

LGBT当事者の日常を映した写真展「Love is Colorful」主宰。
著書に『恋の相手は女の子』。



■Topics...

- Part 1 ソロコンサート&トーク：関野和寛さん
- Part 2 講演「恋の相手は女の子」(仮題)：室井舞花さん
- Part 3 対談「キリスト教とLGBTとNPO」：
関野さん、室井さん、新宿市民ファンドメンバー

■When and Where...

2016.08.26(Fri) 7:00~9:00PM 開場6:30pm

@日本福音ルーテル東京教会(JR新大久保駅徒歩3分)

新宿区大久保1-14-14



定員40名の限定イベントです(先着順)。

お申し込みはお電話かメールにてお願いします。

TEL:03-5941-7948 (平日10:00~17:00)

Email:info@machi-pot.org(①お名前②連絡先③ご所属 をご記載ください)

【主催】 認定NPO法人まちぽっと、認定NPO法人高木仁三郎市民科学基金、
公益社団法人難民起業サポートファンド

【協力】 関野和寛氏 (ルーテル東京教会牧師・牧師ROCKS)、早坂毅氏 (税理士)、
濱口博史氏 (弁護士)

【後援】 新宿区社会福祉協議会